

統合 A4/リーガルサイズフラットベッドアクセサリ

ユーザーズガイド

安全性について

ユーザーへの注意事項

- スキャナーと電源装置は室内の乾燥した場所で使用してください。
- 電源コンセントがスキャナーから 1.52 m (5 フィート) 以内にあり、簡単に接続できることを確認してください。
- 電源コードを傷つける、結ぶ、切る、改造することはしないでください。
- E1000、S2000 または S2000w スキャナーに付属の AC アダプタのみを使用してください。電源コードがコンセントにしっかり接続されていることを確認してください。
- 統合 A4/ リーガルサイズフラットベッドアクセサリの電源コードを Kodak E1000、S2000 または S2000w スキャナー以外の装置に接続しないでください。
- 電源コンセントの周辺には十分なスペースを設け、緊急時にすぐにスキャナーの電源コードを外せるようにしてください。
- スキャナーが異常に熱い、異臭がする、煙が出る、異音がする場合は、使用を停止してください。スキャナーを即座に停止して、電源コードをコンセントから外し、Kodak サービスセンターにご連絡ください。
- スキャナーや AC 電源アダプタを分解または改造しないでください。
- Kodak が推奨する清掃手順に従ってください。エアー、液体、ガススプレークリーナを使用しないでください。これらのクリーナを使用すると、ほこり、汚れ、ゴミをスキャナー内の別の場所に移動してしまい、スキャナーの故障の原因となる可能性があります。

環境に関する情報

- 統合 A4/ リーガルサイズフラットベッドアクセサリは、世界各地の環境要件に対応できるように設計されています。
- メンテナンスまたは保守時に交換した消耗品の廃棄については、ガイドラインを参照してください。詳細については、地域の規定に従うか、最寄りの Kodak Alaris 代理店にお問い合わせください。
- この素材の廃棄は、環境への配慮から規制されている場合があります。リサイクルや再利用については、地域の自治体にお問い合わせください（米国の場合は、www.alarisworld.com/go/scannerrecycling を参照してください）。
- 製品パッケージはリサイクル可能です。
- 部品は再利用またはリサイクルを行うように設計されています。
- 化学製品の安全データシート (SDS) は、次の Kodak Alaris のウェブサイトで入手できます：
www.alarisworld.com/go/REACH。ウェブサイトから SDS にアクセスするには、消耗品のカタログ番号が必要になります。

ヨーロッパ連合 (EU)



このマークは、この製品を廃棄する際に、回収とリサイクルを行う適切な施設への送付が義務付けられていることを表します。本製品の収集 / 回収プログラムの詳細については、最寄りの Kodak Alaris 代理店にお問い合わせください。または、www.alarisworld.com/go/scannerrecycling を参照してください。

REACH 規則 ((EC) No. 1907/2006) 第 59 (1) 条の対照リストに含まれる物質に関する情報については、www.kodakalaris.com/go/REACH を参照してください。

騒音

Maschinenlärminformationsverordnung – 3, GSGV
Der arbeitsplatzbezogene Emissionswert beträgt <70 db(A).

[Machine Noise Information Ordinance — 3, GSGV
操作者位置の騒音は <70 dB (A) 未満。]

EMC 声明

米国：この装置は、FCC 規則の Part 15 に従った Class B デジタル装置に対する制限に適合していることが検査され、証明されています。これらの制限は、個人の住宅に取り付けた場合に、有害な干渉から適切に保護することをその目的としています。本製品は高周波エネルギーを発生させ、使用し、また放射することもあります。取扱説明書に従って設置および使用されない場合は、無線通信に有害な障害をもたらす可能性があります。ただし、特定の設置条件で、干渉が起こらないという保証はありません。この装置がラジオやテレビの受信を妨害している場合（装置をオン/オフにして確認）は、以下の方法をいくつか試して問題を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向や位置を変える
- 装置と受信機との距離を広げる
- 受信機を接続している回路とは別の回路のコンセントに装置を接続する
- 取扱店または信頼できるラジオ / テレビ関係の技術者に問い合わせる

法令遵守に責任のある当事者により明示的に承認されていない変更または修正を行うと、装置を操作する権限が無効になる場合があります。製品に被覆インタフェースケーブルが同梱されている場合、または製品を設置する際に被覆インタフェースケーブルを追加コンポーネント / アクセサリとして使用するよう指定されている場合は、FCC 規制に準拠するためにそれらのケーブルを使用する必要があります。

韓国：この機器は家庭で使用するための EMC 登録を取得しており、住宅でご利用いただけます。

이 기기는 가정용으로 전자파 적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

日本：この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置を家庭環境でラジオやテレビ受信機の近くで使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい設置と運用を実施してください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

Kodak 統合 A4/リーガルサイズフラットベッドアクセサリの使用

内容

フラットベッドを E1000 シリーズスキャナーに接続する	2
フラットベッドを S2000 シリーズスキャナーに接続する	4
出カトレイの機能を調整する	6
単一の原稿をスキャンする	7
複数の原稿をスキャンする (S2000 のみ)	8
手動クロッピングモードを使用する	9
クリーニング	10
インジケータライト	10

Kodak 統合 A4/ リーガルサイズフラットベッドアクセサリは、スキャナーを通過してはならない、または通過しない原稿など、リーガルサイズまでの原稿をすばやく簡単にスキャンできるように設計されています。フラットベッドに付属するケーブルは、フラットベッドを接続し、Kodak E1000、S2000 または S2000w スキャナーと連携して画像をコンピューターに提供できるようにします。

注：

- このドキュメントにおける用語の用法：「スキャナー」は Kodak E1000、S2000 または S2000w スキャナーを、「フラットベッド」は Kodak 統合 A4/ リーガルサイズフラットベッドアクセサリを指します。
- フラットベッドは Kodak E1000、S2000 または S2000w スキャナーとともに使用する必要があり、スタンドアロンの装置として、または他のスキャナーとともに使用できません。

フラットベッドの仕様は、スキャナーのアクセサリページで入手できます (パンフレットを参照してください)：

www.alarisworld.com/go/S2000

www.alarisworld.com/go/S2000w

www.alarisworld.com/go/E1025

www.alarisworld.com/go/E1035

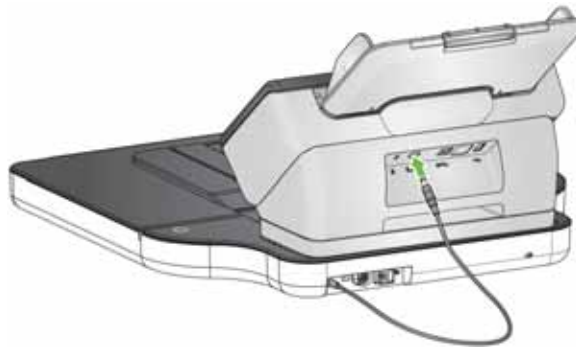
フラットベッドを E1000 シリーズスキャ ナーに接続する

フラットベッド付属のボックス内にある設置ガイドに、フラットベッドをスキャナーと PC に接続する方法が説明されています。

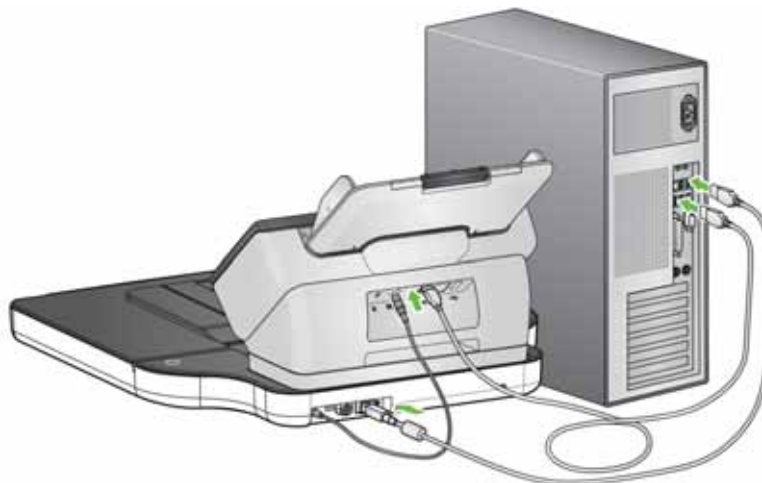
1. スキャナーの電源を切ります。コンセントとスキャナーからスキャナーの電源コードを外します。
2. フラットベッドをテーブルまたは机に置きます。下図のようにスキャナーをフラットベッドの上に置きます。



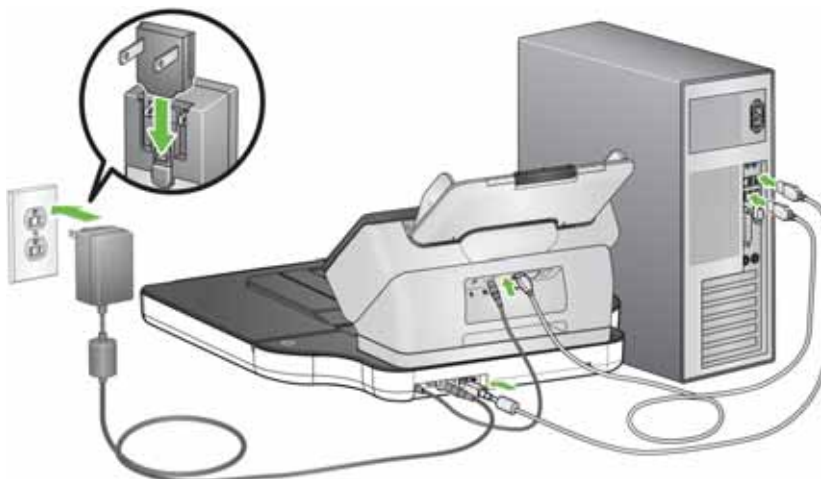
3. フラットベッドから出ている短い電源コードを、下図のようにフラットベッドからスキャナーに接続します。



- 長い USB ケーブルをフラットベッドのボックスから取り外します。これを使用して、下図のようにフラットベッドからコンピューターに接続します。スキャナーに付属のケーブルを使用して、スキャナーをコンピューターに接続します。



- スキャナーから取り外した電源コードをフラットベッドに接続し、コンセントに差し込みます。



- コンピューターの電源を入れると、フラットベッドの電源も入ります。

注：フラットベッドは電源が入ると自動的にキャリブレーションします。キャリブレーション中、フラットベッドのモーターが動作し、ランプ/LED が点灯します。

- フラットベッドがコンピューターに接続され、コンピューターの電源が入ると、フラットベッドの電源インジケータライトが点灯します。

注：スキャナーまたはフラットベッドから電源ケーブルを取り外す場合は、まずスキャナーの電源をオフにし、フラットベッドから USB ケーブルを外します。その後、コンセントから電源ケーブルを外します。

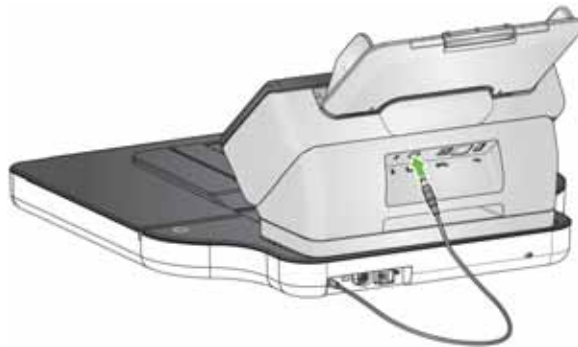
フラットベッドを S2000 シリーズスキャ ナーに接続する

フラットベッド付属のボックス内にある設置ガイドに、フラットベッドをスキャナーと PC に接続する方法が説明されています。

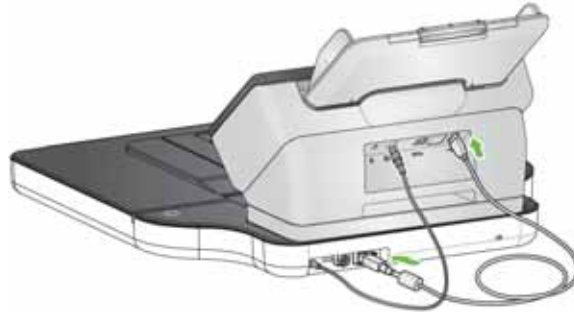
1. スキャナーの電源を切ります。コンセントとスキャナーからスキャナーの電源コードを外します。
2. フラットベッドをテーブルまたは机に置きます。下図のようにスキャナーをフラットベッドの上に置きます。



3. フラットベッドから出ている短い電源コードを、下図のようにフラットベッドからスキャナーに接続します。

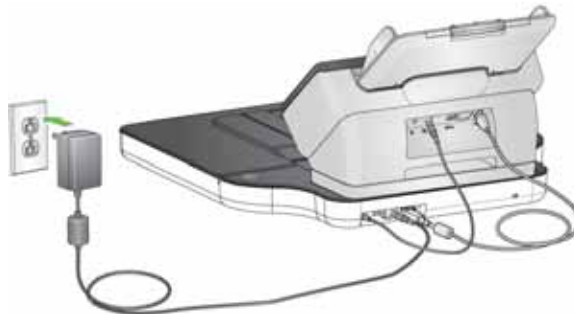


4. 短い USB ケーブルをフラットベッドのボックスから取り外します。これを使用して下図のようにフラットベッドからスキャナーに接続します。この接続には USB 2.0 ポートを使用し、USB SuperSpeed ポートは使用しないでください。



注：

- スキャナーには、USB SuperSpeed ポートから PC に接続する USB ケーブルが付属している場合もあります。
 - スキャナーには、スキャナーから壁に接続する Ethernet ケーブルが付属している場合もあります。
5. スキャナーから取り外した電源コードをフラットベッドに接続し、コンセントに差し込みます。



6. スキャナーの電源を入れます。スキャナーの電源を入れると、フラットベッドの電源も入ります。

注：フラットベッドは電源が入ると自動的にキャリブレーションします。キャリブレーション中、フラットベッドのモーターが動作し、ランプ/LED が点灯します。スキャナー画面の [設定] メニューから、キャリブレーションをリクエストすることもできます。

7. フラットベッドの電源投入時、フラットベッドの電源インジケータライトが点滅します。フラットベッドの使用準備が完了すると、ライトは点灯します。

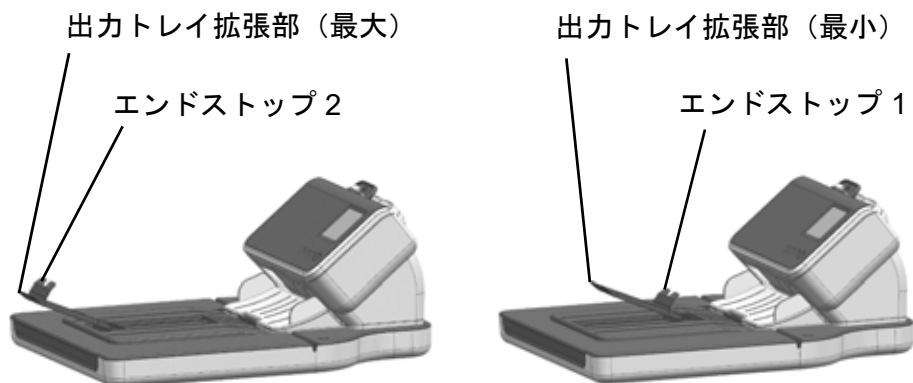
注：スキャナーまたはフラットベッドから電源ケーブルを外す場合は、まずスキャナーの電源を切ってからケーブルを外してください。

出力トレイの機能を調整する

スキャナーがフラットベッドに置かれているため、スキャナーの出力トレイ拡張部を使用すると、フラットベッドカバーを開けなくなります。代わりに、フラットベッドカバーを出力トレイの一部として使用できます。カバーは E1000、S2000 または S2000w スキャナーがスキャンできる最大サイズまでのページに対応できます。

フラットベッドの出力トレイの機能を原稿の長さに合わせて調整します。

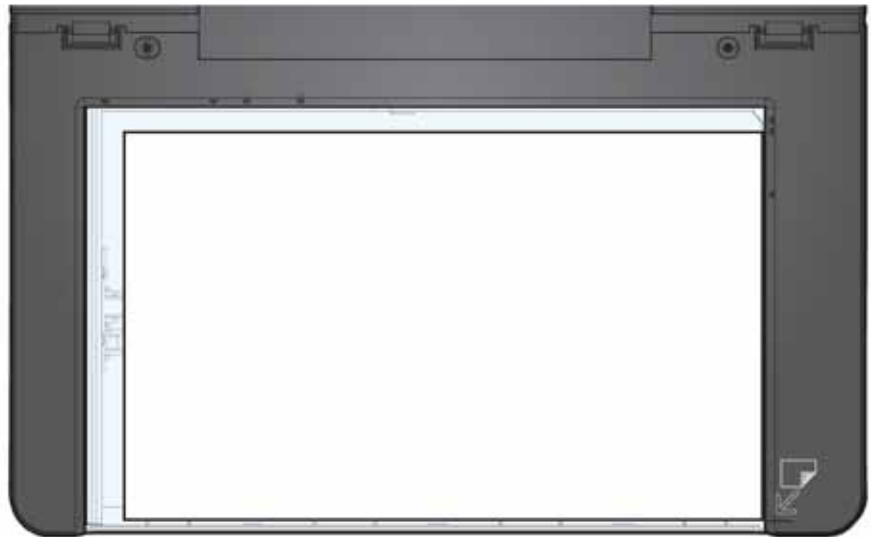
- 14 インチ (35.6 cm) 以上 - エンドストップを下げてください。出力トレイ拡張部は下げたり、開いたりできるほか、最大位置まで動かすことができます。
- 7 インチ (17.8 cm) ~ 14 インチ (35.6 cm) - 出力トレイの拡張部を開きます。エンドストップ 1 またはエンドストップ 2 を持ち上げます。拡張部を原稿の長さに合った正しい位置に移動します。拡張部は原稿より約 1/2 インチ (1 cm) 長くなければなりません。
- 7 インチ (17.8 cm) 以下の長さ、または混合長さ - スキャナーに取り付けられた *Kodak E1000/S2000* シリーズスタッキングデフレクターアクセサリ (カタログ番号 1016062) を最短の原稿の長さに調整します。出力トレイの拡張部は任意の位置に調節できます。



単一原稿をスキャンする

スキャナーではスキャンできない A4 またはリーガルサイズまでの原稿は、フラットベッドでスキャンします。

1. スキャナーの入カトレイからすべてのページを取り除きます。
2. フラットベッドカバーを開きます。
3. プラテンガラスに原稿のスキャンする面を下にして置きます。
4. 右下隅の矢印のラインに原稿を配置します。原稿が、右上の「LTR/LGL」と左上の「LGL」と表示されているイメージング領域内にあることを確認します。



5. フラットベッドカバーを閉じます。
6. スキャナーの [再生 / 選択] ボタンを押すか、スキャンアプリケーションを使用してスキャンを開始します。

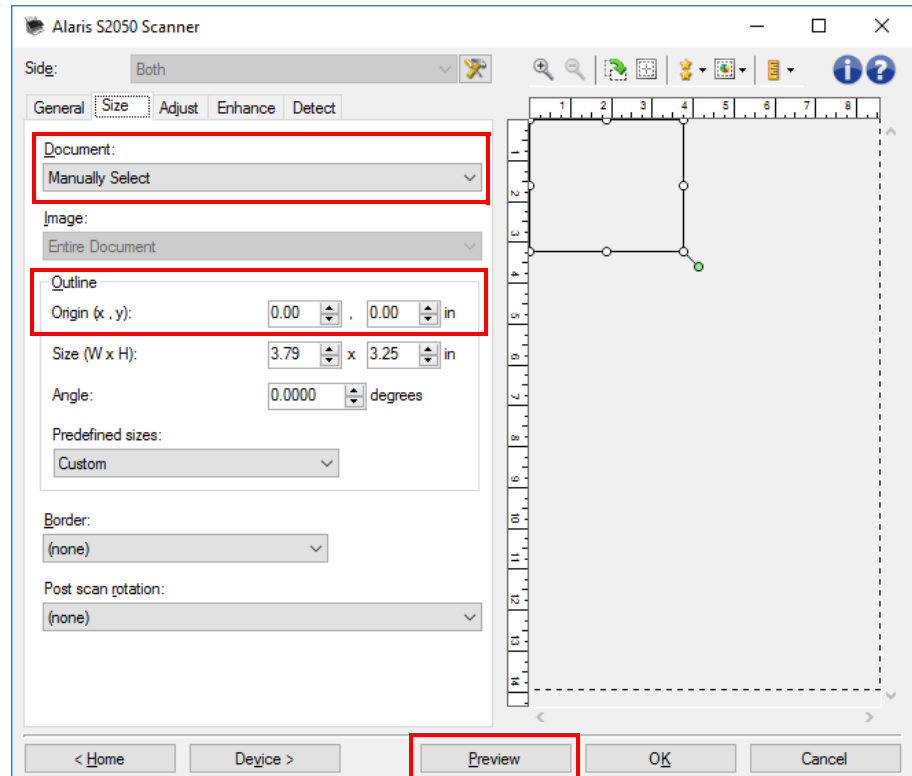
注：

- スキャンプロファイルを設定して、フラットベッドからすぐにスキャンしたり、スキャナーを最初に確認したりできます。また、スキャナーに用紙がない場合はフラットベッドからスキャンできます。
- フラットベッドスキャンが完了した後にスキャンセッションを開いたままにするように、スキャンプロファイルを設定できます。この設定は、同じファイルに複数のページを入力する場合や、フラットベッドからの画像と他の画像（スキャナーの入カトレイからスキャンした画像）を同じファイルに収めたい場合に便利です。（S2000 のみ）

手動クロッピングモードを使用する

フラットベッドからスキャンしていて、クロッピングモードとして【手動で選択】を設定している場合、左上隅でクロップを開始し（原点位置は0,0にする必要があります）、さらに原稿がフラットベッドの右下隅の正しい位置にあることを確認してください。

本（または厚い原稿）をスキャンする場合は、クロップモードとして【手動選択】を選択する必要があります。



注：

- 【手動選択】がプロファイルで使用されている場合、この設定はスキャナーのドキュメントフィーダーからスキャンされた画像にも適用されます。
- スキャナーのドキュメントフィーダーを使用すると、スキャナーは原稿を自動的に中央に配置します。ただし、フラットベッドを使用する際には、必ず原稿を右下隅に配置してください。
【サイズ】タブの【アウトライン】オプションは以下のように設定してください。
原点 (x, y) : 0, 0
- 原稿を手動でクロップするには、【プレビュー】をクリックし、必要に応じて調整します。
- フラットベッドのプラテンよりも小さな原稿をスキャンする場合は、原稿の長さを調節して、スキャン時間を短縮できます。詳細については、TWAIN または ISIS ドライバのヘルプを参照してください。(S2000のみ)

クリーニング

フラットベッドのプラテンガラスには指紋やほこりが付着する可能性があります。ガラスまたはスキャンした画像に汚れがある場合は、イメージングガイドクリーニングセット（カタログ番号 826 6488）を使用してプラテンガラスをクリーニングしてください。

重要：フラットベッドのプラテンガラスにクリーニング液を噴霧したり、かけたりしないでください。このような液体はガラスに浸透し、損傷を与えるおそれがあります。

1. フラットベッドカバーを開きます。
2. イメージングガイドクリーニングセットステップ 1 を使用してプラテンガラスを拭きます。最良の結果を得るには、1 方向（たとえば右から左）へのみ拭いてください。



3. イメージングガイドクリーニングセットステップ 2 を使用して再びプラテンガラスを拭きます。
4. フラットベッドカバーを閉じます。

インジケータライト

ライトが点灯している場合、フラットベッドはスキャンできます。
ライトが点滅している場合、フラットベッドはキャリブレーション中です。
ライトが高速で点滅している場合、フラットベッドに問題が発生しています。



Kodak

使用されているすべての商標および
商号は、各保有者の所有物です。

コダックの商標およびトレード
レスはイーストマンコダック社の
許可を受けて使用しています。

© 2020 Kodak Alaris Inc.
TM/MC/MR: Alaris